

2006年

春

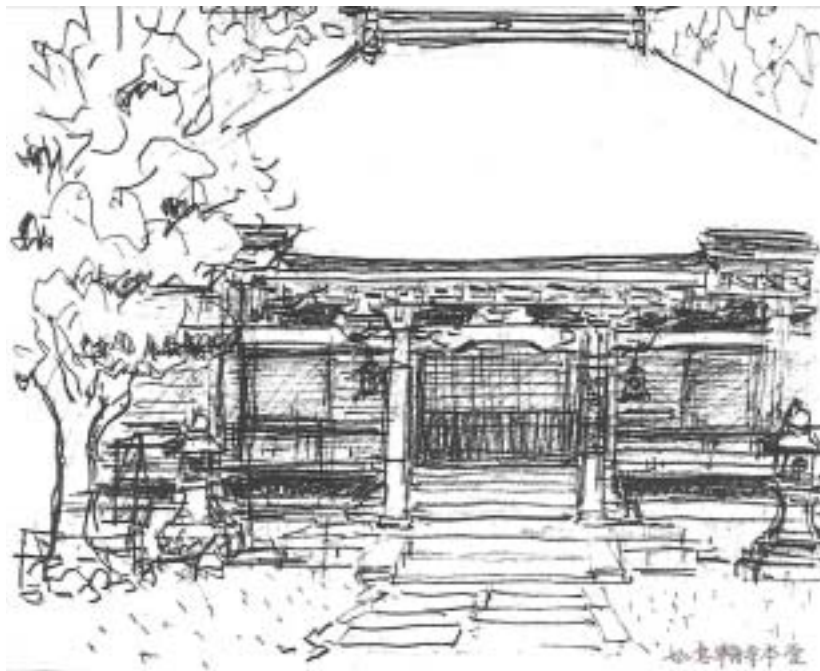
vol.9

“吉野山桜特集”



吉野町商工会女性部  
吉野山支部発行

如意輪寺  
によりりんじ



五郎平茶屋から右に左に蛇行する坂道に続く石段を上ると

「楠木正行公遺跡」という門標のかかった堂々とした山門の前に出ます。

今、登ってきたこの道を通り延元元年（一二三六）十一月後醍醐天皇は、金峯山寺の宗徒を頼

つて吉野山に南朝をたて、足利方から京都奪回を図られました

が形勢は次第に不利となり、おそば近くに仕えていた重臣や武将も次々となくなつてゆき、三度の春を吉野で過ごされ

延元四年八月十六日 玉骨はたとひ南山（吉野山）の苔に埋むるとも魂魄は常に北闕（京都）の天を望まんと思ふ」と云い残され崩御されま

した。生前、天皇が皇居から良の方角にあるこのお寺を勅願寺とされていたのでその裏

山を陵と定められ、帝の柩を運ぶ葬列もしめやかに通つたに違いない道です。

山門をくぐつて石畳の正面が塔尾山如意輪寺の本堂 如意輪堂です。木造平屋建て松皮葺き寄棟造り、ずっしりと大きく流れるような美しい線をえがいた屋根で建物全体の姿が優しく上品な感じがします。御本尊は後醍醐天皇の信仰の厚かつた如意輪観音です。

醍醐天皇の延喜年間（九一〇～九二二）に威徳天満宮を建立された日藏道賢上人が金峯山寺の塔頭としてこの寺を開基されたと伝えられています。

長い歴史のなかでさまざまの事がありました。各務支考の歌書よりも軍書に悲し吉野山の句のとおり、正平二年（一二四七）十一月二十七日楠木正行、正時兄弟が一族一四三人と共に吉野の皇居に参内して後村上天皇に別れを告げ、

先帝後醍醐天皇の陵に詣でて如意輪観音の前に鬻を納め一族の姓名を書き連ねて「かえらじとかねて思えば梓弓なきかずにいる名をぞとむむ」と辞世の句を残して四条畷へと出陣したとありにも有名です。

後年徳川幕府の庄迫政策に依つて吉野山全山が衰微した時もありましたが、慶安三年（一六五〇）鉄牛上人が本堂を大修理して、密教系の宗派から浄土宗に転宗して今に至っています。

金剛蔵王権現木造、及びその御厨子、楠木正行公辞世の扉等数々の寺宝が宝物殿に収められています。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

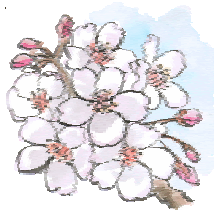
境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。

境内には正行公ゆかりの「正行公埋髪墳」 楠左衛門尉鬢塚碑、至情塚の碑が三つ、芭蕉はじめ多くの句碑や歌碑、難切不動尊をまつる不動堂などがあります。



\*注1 正行公の鬻を埋めている所

# 思い出しゆずつなぎ

## 『吉野魂』

中西寛治

吉野山尋常<sup>注二</sup>高等小学校（昭和二十年頃迄あった）へ、私が入学したのは、昭和四年だったから、今から七十年余前になる。

昭和二十年終戦を迎えるのであるが、若い人は知らないだろう。当時は産めよ、ふやせよの時代で、平均五人兄弟（姉妹）だったから一クラスの生徒数も四十人程で、高等科二年と補修科<sup>注三</sup>を加えると三百人以上いた事になる。


又、体操の時間など、校舎が狭いので、先生は蔵王堂の庭や西ノ尾<sup>注一</sup>に連れて行き、運動会なども、蔵王堂の庭で行われた。隣の才谷にも学校があり、尋常科を卒業すると七、八人の生徒は杉峠<sup>注四</sup>を越えて吉野山小学校に来て学んだ。そして、尋常小学校は義務教育であるので高等科以上はすべて授業料を払った。

吉野山小学校の特徴として、「我らは南朝忠臣の流れを汲む忠義の子孫である、常に誇りを持って。」と教育された。現在にない自信を持って世に立ち向かわせた精神教育、いわゆる「吉野魂」である。


現在、吉野山小学校は廃校となり非常に淋しいことだ。私は、その当時「吉野魂」をよく勉強したが、将来如何なる吉野であるべきか私達の責任は大きいであろう。

注一 明治四十年より昭和十六年迄、小学校は尋常科六年、高等科二年であった。  
 注二 裁縫科など女性だけの科  
 注三 妙法殿付近  
 注四 才谷の一本杉

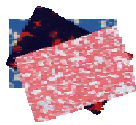
絶景露天風呂で  
 ゆっくり ほっこり!!  
 (日帰り入浴は11:30~19:00)  
 湯元 **宝の家** 5121




郷土の味・手作りの味  
 鮎すし・あまごすし  
 勝手神社横  
**枳殻屋(きこくや)** 8732




「和紙」のある空間  
 和紙を使って創る人、書く人になっ  
 てみませんか  
 和紙専門店 **谷嶋誠心堂** 4008



ゆっくりとくつろげる家庭的な宿です  
 自分だけの吉野山の楽しみ方を  
 四季折々 見つけに来て下さい  
 中千本公園内 **吉野館** 3039




胃弱民族の日本人にピッタリ  
 「キハダ健康法」をお試し下さい  
 和漢胃腸薬 フジイ陀羅尼助丸  
**藤井利三郎薬房** 3025




昔ながらの手作りの葛菓子いかがですか  
 義経・静などの歴史土鈴あります  
 吉水神社横 **醍予堂** 0345

「ふるさとの味」を  
 ご賞味下さい  
 吉水神社横  
 柿の葉すし **醍予** 1177




本場 吉野葛を使って作る  
 くずきり 「吉野天人」を  
 是非お召し上がり下さい  
 東南院前 葛の元祖八十吉 8739

昔ながらの手作りに  
 こだわって柿の葉すしを  
 作っています  
 東南院前 柿の葉すし **たつみ** 1056




手作り「葛餅」と  
 自家製「黒蜜」は自慢です!  
 10:00~17:00 営業中  
 東南院前 甘味処 **弁慶** 4102

「柿の葉寿司 食べたくなくてまた来たよ」と  
 言って下さるお客様の笑顔が  
 店の宝物です  
 蔵王堂前 **やっこ** 3117



店主好みでご免下さい!  
 珈琲は上質の豆の挽きたてを  
 お抹茶は京都より取り寄せています  
 仁王門前 茶房 **仁** 0015



\* 本葛を使って「抹茶葛餅」に挑戦 \*

【葛餅の作り方】

- 鍋に本葛 50g と水 300cc を入れ、木杓子などでダマのないように溶かし、中火にかけて手早く混ぜながら煮る。
- 全体が透明になったら火を止め、ラップを敷いた器に流し、冷し固める。

【抹茶ソースの作り方】

抹茶小さじ 2 と砂糖 20g をぬるま湯 30cc で溶いておく。  
鍋に本葛 10g と水 100cc を入れて、よく溶かし、牛乳 450cc と砂糖 20g を加え煮上げる。  
火を止める直前に を加えて混ぜる。

【仕上げ】

葛餅を一口大に切り、器に入れ、茹で小豆 200g を盛り、抹茶ソースを注ぎ入れる。

群すずめの「吉野葛」

お料理教室



「春爛漫」

写真提供 善福寺院主

満月の日

平成十八年




- 2月13日
- 3月15日
- 4月14日
- 5月13日
- 6月12日
- 7月11日
- 8月9日
- 9月8日
- 10月7日
- 11月5日
- 12月5日


昨年より、吉野山旅館組合では「吉野の国・満月桜燈火」を行っています。皆さんも一年に十二回満月の日に、桜燈火の灯りを吉野山に灯しましょう。

「吉野の国・満月桜燈火」


水分神社からの帰り道  
古い民家で葛きり 葛餅などを  
召し上がって頂く茶店です  
上千本 **花錦** 4105



色々な種類の水仙 2万本  
3月末より見頃です  
どうぞお参り下さい  
**如意輪寺** 3008



無理をせず 誇張もなく  
自然に囲まれ 自然を愛し  
真心を モットーとする宿  
**竹林院群芳園** 8081




緑豊かな縁側で開放的気分に  
浸ってみませんか。  
大和茶を使った茶粥や静弁当が好評  
勝手神社前 **静亭** 3157


人生いろいろ お米もいろいろ  
美味しい新米 いろいろいろいろ  
10kg 3,500円より 東院町 **水本米穀店**  
【全国配送致します】 3030

葛菓子  
酒・さらさら **サクラ** ソフトクリーム  
勝手神社前 **辻村芳栄堂** 3032

中千本 上千本 一望できる  
露天風呂は 絶景です  
景勝の宿 **芳雲館** 3001



葛菓子「夢見の桜」  
色も甘さも控えております  
花びらを散らして夢のよう  
勝手神社近く **横矢芳泉堂** 3108



元祖吉野葛うどん・柿の葉すし定食  
吉野路弁当  
春は午後3時より喫茶もします  
絶景です！ 中千本 **坂本屋** 3051

わらび・ぜんまい  
ふき・こんにやく  
桜の苗木 全国発送致します  
おにいちゃんこの花屋さん 3090

# 聞き耳ずきん

## 桜色とは？

は～い ポチです。もうすぐ桜が咲きます！！

桜といえば、山桜のピンクやボタン桜の濃いピンクまでいろんなピンクがありますよね？

ところで、昔々 時は平安時代の桜色の衣装とは・・・<桜合わせ> 表（上）が純白 裏（下）が紅色の合わせ（合わせと言っても、合わせに縫っている訳ではなく、色合わせのことで。ちなみにこの時代の着物<俗に言う十二単>は、単を重ね着していました。一枚一色染め）生地が薄いので、表からの透け具合や、袖口から見える重ねた色目などで、季節感や年齢 自分の好みやセンスを表現していたようで、四季により使い分けられる色の組み合わせが約130種あり、色の組み合わせには、多くの草花の名前が付いています。又、四季を通して使える色の組み合わせも、約70種あったそうです。山吹合わせ・柳合わせ・紅梅合わせ・・・何色と何色を取り合わせるとどういった草花の名前がつくのか？考えると楽しくもあり、感受性豊かな昔の人に拍手を送りたい。

余談ですが、源氏物語に光源氏の愛人たちが新年に着る衣装を、紫の上が光の君に選ばせると言う件があったけど、紫の上は光の君が選ぶ合わせの色目で、まだ見ぬ恋敵のセンスなどを推測していたのね・・・しかも、チラッと横目で・・・お～と怖いかも！

<菖蒲合わせ> 表が松葉色 裏が紅梅色 <桔梗合わせ> 表が二藍色 裏が浅葱色

## 春・感ずるとき

ペンネーム 花

「花見月」・「桜月」

どちらも「弥生」と並んだ三月の別称だそうです。

弥生（いやおい）が語源の様で、いよいよ生い茂ること、つまり草木が勢いよく成長し始める月です。私はいつもこの季節の桜の幹を見る度に、まさにどっくどっくと胎動と目覚めを想像してしまいます。これからまさに芽吹き、咲き始めようとする力強さに、自然の力強さを感じ感謝の気持ちを新たに思ったりします。そういう意味では、私の本当の一年の始まりともいえるかもしれません。

いつでも何でも手に入る時代になりましたが、歳のせいでしょうか「自然の変化を眺められる事と、季節の物を旬の時期にいただける事」こそが、今の時代一番の贅沢であると感じる様になりました。

ちなみに「聞き耳頭巾」とは・・・さりげなく耳を素通りしている鳥や動物の声などが、その頭巾をかぶると人の声となって聞こえて来る「おとぎばなし」にでてくる頭巾のことってご存知でしたか？

まだ宇宙語を話す孫と遊ぶ、楽しいひと時にその頭巾をかぶってみたいと感じる今日この頃です。

## ようおこし

ペンネーム さつき

寒い冬も終わり、すっかり春めいてきましたね！つくしも顔を恥ずかしそうにチョコンと出して、ひなたぼっこ・・・

もうすぐ吉野のお山の、桜が咲きます、私達の桜が咲きます！！

桜花とは、なんと不思議な魅力を持っている事でしょう、艶美で有りながら楚々として。

私は55年吉野山に住んでいます、見上げる桜もよし、でも山上より下を眺める景色は、まるで全山が人を暖かく迎え入れ、見る人の気持ちを優しくする様に思います。

来客の皆様に住民として「ようおこし、ようお参り」もっともっと言葉をかける様に心がけませんか？

一本道をずーっと奥千本へ(空から天女が舞い降りて来るような場所)と奥千本から下千本を見ると、まるで人の一生を見るようです。下千本が少年期・中千本が青年期・上千本が成年期・奥千本が萬年期ではないでしょうか？桜に人生を重ねる人も多いかと・・・西行や秀吉 露香 歴史上の賢人達も・・・

### 桜の名所吉野山

一年中桜の花を楽しめる「桜羊羹」

是非ご賞味下さいませ

仁王門前 萬松堂 2834

美味しい御料理は勿論

うぐいすのさえずりと  
美しい眺望が自慢の店です

下千本 うぐいす 3076



観光土産各種吉野地酒試飲しております

当店だけの商品もございます

一度お立ち寄り下さい

仁王門前 青木酒店 3059



三寒四温の日々が続いています

温かい葛湯で

一息付いてみませんか

下千本 密井土産物店 3141



湯川屋の正式名称は「吉野荘湯川屋」です。

ホームページは <http://www.yukawaya.com/>

見てやってください。 下千本 3004

疲れを癒しに温泉へ

ガーデンテラスでは

ハーブティーもご用意しています

銅の鳥居前 さこや 5155



花の吉野に呉服の島田

“誠実と信用の店”

和服 / 雑貨

仁王門前 島田呉服店 3033



鯖の程よい塩加減と

ほのかに甘い寿司飯二日目が美味

銅の鳥居前

ひょうたろう 3070



# 女性部だより

平成一七年十一月～平成十八年二月

〳人々の交流に参加〵 (吉野町商工会女性部主催)

クリスマスアレンジメント (平成一七年一二月)

自由に 楽しく 自分流に

講演会 (平成十八年二月)

豊かな人生をつくる会話術

- ・ 自己表現のルール
- ・ 話の聞き方のコツ
- ・ 話し方のコツ

実践を伴っての楽しくわかりやすい会話術でした。



鬼火の祭典

「すずめの手作りお店」を出店(二月二日、三日)

苔玉・蔓籠・荷造りテープ籠

磁気ネックレス・磁気プレスなど

\*皆さんの協力でたくさん作品が出来ました。  
作成・販売のご協力ありがとうございました。

《今後の活動予定》

吉野山の歴史に触れてみませんか?  
昨年に続き今年も企画中



天然温泉から桜を楽しみませんか  
食事付入浴 6930円～要予約  
銅の鳥居下  
**辰巳屋** 3023



2月、この時期に咲く  
小さな寒桜の苗を頂き植えました。  
先々楽しみです  
下千本 旅館 **歌 藤** 3177

家庭的な店 実家に帰ったつもりでのんびりと・・・  
100m下には「うどん亭花屋」で  
昼定食はいかがですか!  
銅の鳥居下 **桜山荘花屋** 5083

春先の荒れた肌に“葛石鹸”  
謹製“花ようかん”と味自慢“おやき”  
“桜ソフト”“山栗ソフト”で春を満喫して下さい  
吉野駅前 **さくら堂** 5835



「楚々とした味」を大切に  
吉野葛を使用した**葛菓子 葛湯**  
を製造販売しています  
銅の鳥居下 **桜陰山本庵** 3158

珈琲の一服だけでもどうぞ  
三毛猫もいます  
猫に招かれたつもりでお寄り下さい  
花山 **山本** 4034



当店おすすめ“葛御膳”  
春のおすすめ“万葉弁当”  
お座敷から桜山が一望できます  
黒門上 季節料理 **初音** 8455



吉野駅に一番近い土産物店です。  
自家製手作り「山桜ようかん」で  
春の味をご賞味下さい  
吉野駅前 **近藤商店** 3018



黒門を通過して  
急坂の手前にある  
**お漬物専門店**です  
黒門上 おつけもの処 **まやま** 1354



「写経・写仏会」  
毎月第2土曜日 午前9時～午後5時  
\*午後1時～勤行・法話\*  
上千本 **桜本坊** 5011

日本の桜をテーマに  
“桜の香”“桜の器”などを扱っています  
旅の思い出にお立ち寄り下さい  
黒門横 **桜三味 器のやまもと** 1288



《編集後記》今回桜の地図作りに参加させていただいた私は又ひとつ吉野の歴史の奥深さを勉強させられた次第で 会員の皆様方も、何処にどんないわれを持った桜があるか把握し、お客様方にアピールする事が出来たら素敵な事だと思います。これからも皆様方と一緒に吉野について勉強していきましょう!